

## サービスホールからのお知らせ

◆福島第一原子力発電所の事故を踏まえた柏崎刈羽原子力発電所の安全対策実施状況を、より多くの皆さまへお知らせするため、「安全対策見学会」ならびに「サービスホール説明会」を開催します。参加をご希望の方は、ぜひお気軽にご来館ください。

### 安全対策見学会

開催日	開催時間
6月30日(日)までの 毎週土曜日と日曜日	各日2回(11:00~/13:00~) ※3月23日(土)以降は15:00~ も含めた各日3回開催

[所要時間] 約80分

[内 容] サービスホールにて、安全対策についての概要説明と映像視聴後、バスで発電所構内をご案内します。

[申込方法] 希望日3日前までに、サービスホールへお申し込みください。

[お願い事項] ご本人確認のため、運転免許証もしくは住民基本台帳カード(顔写真付)をお持ちください。



概要説明と映像視聴



バスに乗って発電所ご見学

### サービスホール説明会

開催日：3月30日(土)

※今月は土曜日に開催します。

[開催場所] サービスホール受付前ロビー

[開催時間] 12:20~(約60分)

[内 容] 発電所の現状に関する説明

※事前予約は不要です。



2月の説明会の様子

【お問い合わせ】 サービスホール ☎0120-34-4053 (9:00~16:30)

※3月17日(日)は作業停電のため、展示館はご見学いただけません。

誠に申し訳ございませんが、見学会のみの実施となります。

(おひらき)

みなさまの声を聞かせください

1. 「放射線」について、ご質問がございましたら、お聞かせください。

2. 発電所に対して、その他ご意見・ご質問がございましたら、お聞かせください。

ご協力ありがとうございました

みなさまからの  
様々なご疑問に  
本紙でお答えさ  
せていただきます。  
ぜひとも、日頃か  
ら疑問に思ってい  
らっしゃることや  
ご意見を多数お  
寄せください。

2013年3月17日発行 (H24-R-12)  
編集発行責任者  
柏崎刈羽原子力発電所広報部  
企画広報グループマネージャー  
〒945-8601 柏崎市青山町16番地46  
☎0120-120-448 (平日9~17時)

## 発電所ニュース

### 防潮堤の設置工事を着実に進めています

◆海岸前面に海拔15mの防潮堤を設置し、津波に対する安全性を高めます。



撮影日：2月28日

1~4号機側防潮堤

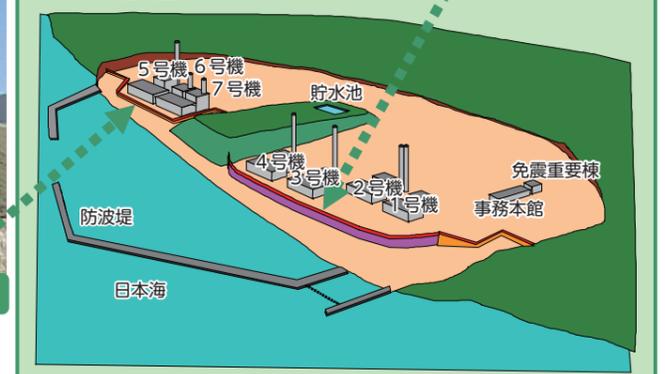
鉄筋コンクリート製の防潮堤。  
工事進捗率は約8割です。(2月末現在)



5~7号機側防潮堤

セメント改良土による盛土の防潮堤。  
本体工事は完了しています。

### <防潮堤設置イメージ>



## 発電所周辺の環境放射線監視調査結果をお知らせします（平成24年度第3四半期）

- ◆平成24年度第3四半期の監視調査結果がまとまりました。
- ◆一例として、モニタリングポストの測定結果をご紹介します。最近5年間の測定値と同程度でした。



発電所敷地境界付近のモニタリングポストで放射線を24時間監視しています。

### モニタリングポストの測定結果



- ◆農畜産物の測定結果なども含めた詳細なデータは、発電所ホームページでご覧いただけます。
- ◆発電所では、今後も環境放射線の監視調査を継続して実施してまいります。また結果については、毎年開催される「新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議」で評価していただきます。

## はがきでお寄せいただいた「声」にお答えします

Q. エックス線集団検診やCTスキャンなど医療目的で受ける放射線と原子力発電所から出る放射線は、人体への影響はどう違うのですか？

A. 放射線の種類やエネルギーの大きさなどが同じであれば、人体への影響は変わりません。

放射線の人体への影響は、その種類（ガンマ線、ベータ線など）やエネルギーの大きさなどによって異なります。そこで、人体への影響を統一した物さしで計る単位として「シーベルト」が使われています。この単位は、放射線の種類などによる影響の度合いの違いをすべて考慮したうえで、人体への影響を示すものです。

このシーベルトという単位で評価をすれば、医療目的で受ける放射線も原子力発電所から出る放射線も、この数値が同じであれば、人体への影響は変わりません。

なお、一般公衆の受ける放射線量の限度は、法令で年間1ミリシーベルト以下（診療を受けるための被ばく、自然放射線による被ばくを除く）としています。

原子力発電所では、これに加えて、さらに低い年間0.05ミリシーベルトという線量目標値を守ることが求められています。

<原子力発電所周辺の線量目標値（年間）>  
0.05ミリシーベルト

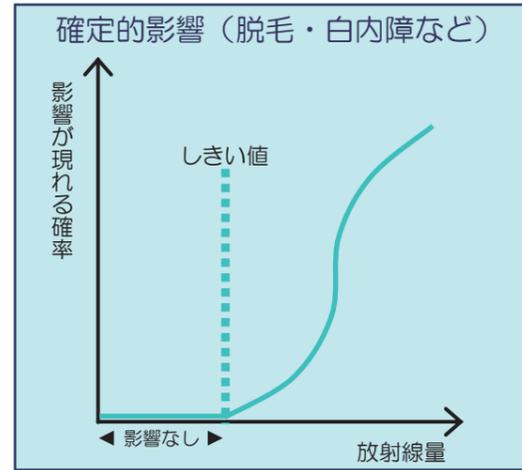


今後もみなさまの声にお答えしてまいります

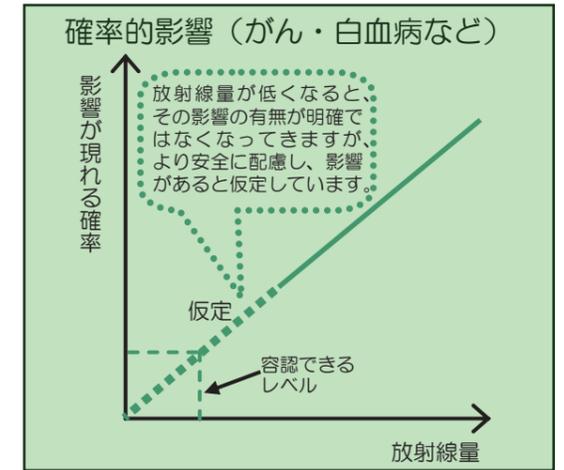
## 【シリーズ】放射線のはなし⑭

### ～確定的影響と確率的影響～

- ◆大量の放射線を受けると、脱毛や白内障、がんや白血病といった障害が発生する可能性があります。



脱毛や白内障などは、一定量（しきい値）を超える放射線を受けると必ず発生することがわかっています。このような影響のことを「確定的影響」と呼んでいます。



がんや白血病のように、放射線を受けたとしても発生するかどうかははっきりせず、受ける放射線の量によって発生する確率が高くなる影響のことを「確率的影響」と呼んでいます。

- ◆放射線が人体に及ぼす影響は、これまでの研究により、様々な特徴がわかっています。
- ◆原子力発電所では、放射線の特徴を把握したうえで、放射線業務従事者が受ける放射線の量をしきい値以下に制限することで、「確定的影響」の発生を防止しています。
- ◆また、「確率的影響」を容認できるレベルに制限するために線量限度が定められており、これを遵守しています。その上でさらに、社会性・経済性など様々な要因を考慮して、出来るだけ低く抑えるように努めています。

### 【発電所ミニデータ】

- 柏崎刈羽原子力発電所で現在働く人は5,314人です。（3/1現在）
- 内訳は以下のとおりです。

<東京電力>		
	柏崎市	(人)
県内	刈羽村	88
	その他	119
県外		101

<協力企業>		
	柏崎市	(人)
県内	刈羽村	181
	その他	1,039
県外		707

<合計> 5,314

※協力企業については登録人数を計上。

〒945-8790 柏崎支店 承認 16

東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所  
広報部 行  
(柏崎支店私書箱53号)

945 8790 4

郵便はがき 9458790

料金受取人払郵便

〒945-8790 柏崎支店 承認 16

差し支えなければご記入ください

ふりがな  
お名前  
ご住所  
年齢 歳 男・女

お電話番号

ご記入いただきました個人情報については、質問などへの回答、紙面づくりの参考以外では使用いたしません。

(2013年3月号)